

東日本大震災から、5年。

避難指示区域 福島県飯舘村のセブン&アイグループ復興支援企画

「までいをまとう」販売会

3月5日(土)・6日(日) 西武船橋店で開催

■会期:3月5日(土)・6日(日)午前10時～午後8時30分 ※3月5日(日)は午後5時にて閉場。

■会場:西武船橋店 4階=特設会場

【千葉県船橋本町1-2-1/電話047(425)0111[大代表]】

■主催:いいたてカーネーションの会

東日本大震災から5年が経とうとしていますが、未だ被災地域では多くの人々が自宅を離れた仮設住宅での生活を余儀なくされています。

そのような中、**西武船橋店(千葉県船橋市)**では、**3月5日(土)・6日(日)の2日間**、被災地である福島県飯舘村の女性たちが、全国より善意で寄贈された着物や布はくを使い、心を込めて作った「までい着」と名付けた作務衣などの衣料品・小物など約50アイテム約2,000点を、自らが販売する**「までいをまとう」販売会**を開催いたします。

「までい」とは、「大切に」「心を込めて」という意味の福島県飯舘村周辺の言葉です。

「までいをまとう」販売会は、セブン&アイグループによる被災地の復興支援活動の一環として2012年3月からスタートし、これまで多くのお客さまのご理解とご支援・ご支持をいただきながら、

“飯舘村の女性たちの自立支援を目的として続けている活動”です。



・飯舘村の女性たちの、ひと針の想い



・ベスト一例



・「までい着」と名付けた作務衣の一例

あわせて、飯舘村の風景、仮設住宅内でのまでい着製作の様子を伝える写真パネル約 40 点の展示と、宮内地域の保存会の皆さんが飯舘村の郷土芸能で 280 年前から伝承された村の鎮守を願う奉納踊りを、赤い長襦袢の鮮やかな姿で太鼓や横笛の迫力ある演奏とともに披露いたします。

◆「自立をめざす飯舘村の女性たち写真展」

・ 2月26日（金）～3月13日（日）

・会場：8階＝特設会場

※写真はイメージです



◆「飯舘村の郷土芸能披露」

・ 3月5日（土）①午後1時～ ②午後3時～ ※各回約15分

・会場：1階＝正面入口横特設会場 ※観覧無料

※写真はイメージです



◆製作から販売までの流れ

